

ふおーふお通信



http://www.mpc-kodomo.sakura.ne.jp/fukurou/

Vol.210 発行 2023年8月1日

梅雨が明け、ギラギラ照りつける太陽の8月を迎えます。花火大会や夜市、海へ山へ夏ならではの楽しみを親子で味わえますね

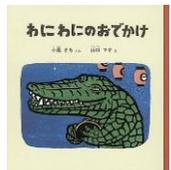
ご連絡ごとはこちらへ。
TEL0858-22-0351

今月のおすすめ



『おひさまとおつきさまのけんか』
作・絵：せなけいこ
出版社：ポプラ社

おひさまとおつきさまがケンカする姿から子どもたちに、争いはいけないことだとストレートに肌で感じ、伝えられる1冊です。



『わにわにのおでかけ』
文：小風 さち
絵：山口 マオ
出版社：福音館書店

夏の夜のおまつりに、ワニワニと一緒に出かけましょう

大学生になりました

幼い時通っていたふくろうの会をほっほーの会と幼い時の思い出とともに寄せてくれました。

私は今年から県外の大学へ進学し、教育学を学んでいます。本当は医学を学びたくて、前期で受験したのですが、見事落ちました笑。そのため、今でもたまたま医学の勉強したいとか、医療系の就職を考えます。ただ、教育学部に進学したことを後悔はしていません。なぜなら決まった以上は腹を括るのが性分ですし、今に不満があっても、この先どうするか、どうなるかで将来の自分が過去となつた今に価値を見つけるだろうと思ってるからです。通り過ぎたり、失ったりしないことからは、きっと何歳でもいくらでもあります。幼い頃は読み聞かせを楽しむ場だったほっほー。今では残念なことに全部の記憶がある訳ではないのですが、可愛がっていただいたことは覚えてます。その記憶はとても有難いものですし、本が好きになったキッカケの場でもあったように感じます。幼い頃とはまた別の感覚で、今の私にとってすごく価値のある時間になっています。この先も多くの人にとってほっほーがあったかく、楽しい場所であってくれと嬉しいです。
はるか

親子の触れ合い、憩いの場乳幼児親子の読み聞かせ会

8月はお休み
次回は 9月7日(木)
テーマ：はじまるよ「秋」

少人数制 参加希望の方はご連絡ください
毎月第1木曜日
時間：10:30～11:00
場所：まつだ小児科Rホールにて
連絡先 0858-22-0351

コロナの流行状況によってお休みすることもあります。

平和をねがい戦争絵本紹介



『キンコンカンせんそう』
訳：アーサー・ピナード
講談社



『へいわってすてきだね』
詩：安里 有生 絵：長谷川 義史
ブロンズ新社



『おあささんのいのり』
作：武鹿 悦子 絵：江頭 路子
岩崎書店



『戦争をやめた人たち』
作・絵：鈴木 まもる
あすなる書房



『おとうさんのちず』
作・絵：ユリ・シュルヴィッツ
訳：さくまゆみこ
あすなる書房

連載『えほんが主役の食育』

鳥取短期大学助教 管理栄養士 石賀安枝さん
日本海新聞で新連載がスタートしています。ぜひご覧ください。

お友達紹介

3歳の娘ともうじき1歳になる息子がいます。娘が産まれた時はコロナ禍でイベントがない時期でしたので、鼻の会に初めて参加する事ができました。緊張しながら玄関のドアを開けましたが、たくさんの絵本に囲まれた優しい空間と松田さんの暖かい雰囲気にもっと癒されました。息子も新しい場所に少し緊張している様子でしたが、徐々に慣れて元気によく動き、読んでもらっている絵本に興味を持って近づいてみたり、飾ってある絵本に触れてみたりととても積極的に楽しそうに過ごしていました。たくさんの絵本を読んでもらい、じっと聞いている様子も見られました。私も初めて聞く絵本が多く、楽しく聞かせて頂きました。最近家で絵本を読むことが減っていましたが、これを機に寝る前の絵本を復活し、娘にも読むようにしています。

娘は長い文章のある絵本も集中して聞けるようになってきて、反対に私に読み聞かせてくれたり、あまり読んでいない絵本だと絵を見ながら創作してお話してくれたりすることもあります。息子は絵柄を眺めたり、奪い取って食べてみたりしながらも、絵本のある生活をしてれています。秋には職場復帰で新しい生活にバタバタすると思いますが、子どもたちと絵本を読む時間が取れるようにしたいです。

私自身、母にはたくさんの絵本を読んでもらいました。今でも大好きで手元に置いている絵本や、ふとした時や悩んだ時に思い出す絵本のワンシーンやフレーズもあります。子ども達にもたくさんの絵本と出会う中で、そんな特別な絵本と出会ってくれるといいな、と思っています。 かおりママ

